

一般質問

◆市のDXの推進について

質問 DX推進における職員の業務改革の課題と対策について。

答弁 DXの推進には、市民サービスの利便性向上のみならず、今後の人口減少に伴う職員数の減少に備えて、既存業務の効率化を実現していくための優先課題でもあり、今ある業務を単にデジタル化するだけではなく、各業務を最適化し生産性向上に向け改善し続ける。

◆湯沢市ジオパーク推進協議会の活動について

質問 ゆざわジオパーク認定商品についてのPRや購入方法の問題点と改善点を伺う。

答弁 市民の皆様や市内事業所への認定商品に関するPRは十分と言えず、認定商品数も31点にとどまっている。

購入方法に関しては、認定商品のチラシには事業者の連絡先の記事はあるものの、購入手法や時期、場所等の詳細な情報がなく、購入しようとしている方への情報提供が不十分であったと認識している。今後は、情報の見やすさや認定商品の説明、購入の際の注意点など記載情報

の充実を図りたい。

◆地熱発電所の地元貢献について

質問 本市の地熱発電所は建設中も含めると全国2位になる見通しと国内屈指の発電量となっているが、各発電所の地元貢献について伺う。

答弁 これまでも数多く行っていただいている。山葵沢地熱発電所が行う地域貢献策については、地域との合意形成を図りながら内容をまとめていく段階であるが、その結果を踏まえ、かたつむり山発電所や木地山地熱発電所などが行う地域貢献策の検討に入りたいと考えている。地下資源は市民共通の財産という観点から、地域はもろろんのこと、市全体として、発電事業所と協議をしていく。



おだしま しゅういち 小田嶋 秋一 議員



湯沢市議会 ユーチューブチャンネル 一般質問の動画をご覧いただけます。

◆農業政策について

質問 令和5年度の重要施策について伺う。

答弁 新規就農者の確保・育成に係る支援、おとうこの生産体制強化に係る支援、食品衛生法改正に対応する措置として漬物製造・販売に係る施設や設備の整備費助成、有機農業の推進に意欲のある方へ環境に配慮した農法を学ぶ機会の創出を計画している。

質問 第3次湯沢市農業振興計画の基本方針と施策の方向性を伺う。

答弁 基本方針としては、多様な担い手が活躍できる農業の確立、地域を支える持続可能な農業の確立、自然と調和した環境に優しい農業の確立の3つである。この基本方針に基づき、地域で暮らし稼げる農業を実現し、地域農業の担い手や後継者が意欲を持って農業経営に取り組めるように推進していく。

◆道の駅おがち周辺整備事業の個別施策について

質問 施設の改修と整備の進捗状況を伺う。

答弁 施設内の販売スペースや観光案内所、休憩所、トイレ等の配置やテナント誘致の検討を

含め、3施設の一体的な利用を視野に入れた計画策定を予定している。

質問 駐車場拡張・再整備の取組内容を伺う。

答弁 新たに大型駐車場を道の駅の西側に整備する予定。芍薬の栽培を行っている民間施設から小町の郷公園への芍薬の移植を計画している。

◆少子化対策(学校給食)について

質問 段階的な学校給食の無償化を急ぐべきと考える。また、地産地消の推進と地元食材の提供について伺う。

答弁 子育て世帯の負担軽減施策と認識しているが、財源の確保が課題であり、国の動向を注視しながら検討していく。ふるさと献立への活用など引き続き地元産食材を使用した学校給食の提供に努めていく。



かしわばら ひさし 柏原 久寿 議員



湯沢市議会 ユーチューブチャンネル 一般質問の動画をご覧いただけます。